

仙台YMCA

みつかる。つながる。よくなっていく。

No.332.2021



# 仙台青年

SENDAI YMCA NEWS



2021年7月15日発行

公益財団法人仙台YMCA  
〒980-0822  
仙台市青葉区立町9-7  
Tel 022-222-7533  
Fax 022-222-2952  
www.sendai-ymca.org  
発行人 / 村井伸夫  
編集人 / 松島晃子



『水上安全キャンペーン』～かけがえのない命を守るために～



海やプールが恋しい季節がやってきました！仙台市の小学校では7月21日(水)から夏休みがスタートします。昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を進める中、小学校・中学校ではプールの授業を行わない学校がほとんどでした。

水で遊ぶ機会や、水泳を学ぶ機会が多い少ないにもかかわらず、毎年夏になると水難事故が後を絶ちません。自粛生活が続いた昨年ですえ、夏季(7月、8月)の水難事故件数は全国で504件616名で、262名の死者・行方不明者が発生しています。全国のYMCAでは、水難事故で尊い命が奪われる事がなくなるよう水上安全キャンペーン活動を行っています。(第2面へ続く)

仙台YMCAでは、YMCA西中田保育園、YMCA南大野田保育園、YMCA加茂保育園、YMCA長町保育園の年長組園児と仙台YMCA幼稚園の園児を対象に着衣泳講習会を実施しています。川や湖で溺れる事故は衣服を着用している時に起こることが多く、突然水に落ちると、びっくりしてパニックになり、同時に、水を含んだ服の重さによって状況を悪化させ、溺れる原因になっています。YMCAの着衣泳指導では、「衣服を着たまま水の中に入るとどうなるか？」を実際に体験してもらい、慌てずあお向けに浮き身の姿勢をとれば、服を着ていても大丈夫であるという認識を子どもたち自身に体感してもらうことが指導の狙いです。



YMCAジュニアクラブではレギュラー（通年）クラスでスイミングを行っています。指導の中で水上安全につながる練習を取り入れています。大切なことは水に落ちて慌てず水面に上がることや呼吸をすることです。水に潜り目を開けて脱力すること、水泳での呼吸法の鼻から息を出して口で息を吸うボビング、仰向けで水面に浮かぶ姿勢の練習で自分の命を守る術を身につけていきます。（全て子どもたちの泳力に合わせて行います。）



夏休み前には短い時間ではありますが、クラスの中で水上安全講習を実施しています。危険なところには近づかない、海や川、プールなど水辺での活動では大人と共に行動すること、溺れている人を見つけた時には、自分で助けに行かず、大人に助けを求めることなど、子どもの命を守るために大切なことを伝えています。今年は小学校、中学校でもプールの授業が再開され、海や川、湖やプールに行く機会も増えてくることと思います。自分の身を守ることや安全に活動することを心掛け、かけがえのない命を守りながら夏を楽しく過ごしてほしいと願っています。



(報告：健康教育事業部 / 糟谷昌洋)



仙台市教育委員会などから後援をいただき、全国YMCAで作成したウォーターセーフティハンドブックの配布を仙台市の小学1年生を中心に実施しています。海や川、湖やプール、様々な場所で活動する際の注意点や、万が一事故が起こった場合の対処法などを記載したハンドブックですが、昨年度は残念ながら配布することができませんでした。今年度は昨年度中に渡せなかった小学2年生も含め、約18,000人に配布しています。

# Water Safety HandBook

ウォーターセーフティハンドブック 2021

## 仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行います。

### 共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

### 喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。

### 世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

### 地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人の共存をめざします。

### ボランティアの働きを地域社会に拡げます。

私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に伝えあう喜びの輪を拡げます。

### 子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

『たくさんの愛情を受け、これからの成長 楽しみ』  
 (大友琉晴くんのお母様)

2016年 4月、初めてのフォーマルを着て南大野田保育園に次男が入園して、あっという間に5年が過ぎました。今年、年長になり「ああ、もう園生活が終わってしまう。」と早くも寂しさを感じています。仕事をしている身にとって、保育園にお願いすることは必然ですが、時折預けてまで仕事をするに後ろめたさを感じることがないと言えば嘘になります。

そんな時、「私たちは働くお母さんの味方ですよ。」と声をかけていただいた園長先生の言葉にとても救われました。また、お友だちとのトラブルが多くなった時期には、何度もお話を聞いていただき、「どうしたら子どもが楽しく保育園生活を送れるか」を真剣に考え、アドバイスしていただきました。先生方は子ども

たちを尊重し、とても丁寧に保育してくださっています。そんな先生方の姿勢や教えは、子育てに対してだけでなく、仕事上など人との関わりにおいても共通しており、私自身も学びが多く子どもと一緒に成長させていただきました。

私にとって保育園は、一緒に子育てをする場であり、「人とは」を学べる場でもあります。この世に生を受けた奇跡と、慈しみの毎日感謝して過ごすことの大切さを教わりました。そんな素敵な環境であるからこそ、この保育園での生活が今年で終わってしまうことがとても寂しく感じますが、多くの愛情を受けた保育園生活での礎は、子どもにとって、とても大きく影響すると確信しています。これからの成長がとても楽しみです。



## Volunteer Volunteer Volunteer

仙台YMCA  
 国際ホテル製菓  
 専門学校  
 ホテル科 2年  
 渋谷 美月 さん



### 『成長した姿 見せたい』

仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校、ホテル科2年の渋谷美月と申します。

現在は、就職に向けて頑張っています。コロナウィルス感染拡大の影響で、去年は1か月遅れで学校が始まりました。実習もできなかった私たちは、山元町のいちごワークボランティアに参加しました。震災当時の皆さんの



の想いや、実際にイチゴを育てる作業に触れることができ、生産者の皆さんの気持ちになって、出荷までの道のりの中で、もの凄い労力と時間を使っていること、改めて大変さを知ることができました。YMCAのボランティアは、子供たちや地域の方とのコミュニケーションも取れることで、リーダーシップ向上やホテルでのお客様の対応の実践に繋がるのではないかと思います。そして12月には、小規模ではありましたがYMCAクリスマスを行うことができました。私はクリスマス会では司会を担当し、沢山の方に喜んでいただけたことを覚えています。

また、私は高校生が参加するオープンキャンパスのお手伝いをしています。私が、高校生だった頃、優しく教えてくださった先輩方のように、今では学校の魅力を伝える側として後輩のために何ができるのか考え、最初は不安だった高校生も笑顔になっていく姿を見てやりがいを感じています。このように行事が沢山ある仙台YMCAでスキルを身に付け、社会人になる頃には成長した姿を見せられるように努力していきたいと思っています。

## 『第27回仙台YMCA国際チャリティーラン実行委員長を担って』

実行委員長：涌澤博さん（青葉城ワイズメンズクラブ）



昨年度のチャリティーランは、コロナウィルスの影響で中止になり、毎年楽しみにしていた方々には、残念な思いをしていた方々も多かったのではないのでしょうか。昨年度はチャリティーラン以外にも、バザーなども中止になり、東京オリンピックまでも延期になるなど、いつもの日常生活も不便を強いられ、これまでの常識すら覆されるような事態になっていました。

去る7月6日に第1回目の実行委員会が始まりましたが、今回は「実施する方向」で話し合いを進めております。気を付けなくてはならない事は、安全第一というところではないでしょうか。目に見えない得体の知れない感染症に、さまざま模索しながら、安全に開催できるよう、準備を進めて行く事を第一に、話し合いが行われました。実行委員会を開く際においても安全性を考慮し、リモート参加でも話し合いができるようにするなど、対策を考えながら進めていきます。

私事で恐縮ですが、これまでチャリティーラン実行委員会の経験がなく、委員会を上手く進めて行けるか少し心配しております。上記で述べたような理由もあり、新しいやり方を模索しながらの開催になる為、委員会メンバーをはじめ、チャリティーランを楽しみにしている皆様に迷惑のかからないように、この特別プログラムを進めて行ければと考えております。

多くの課題がありますが、東京オリンピックも開催されることになりました。9月23日のチャリティーラン開催まで、今の状況が少しでも良くなり、少しでも大会を盛り上げる事が出来ればと思います。そして一日も早く、以前のように多くの方々とYMCAを通じ交流を持てるようになる事を、心より願っております。

## — 2021年仙台YMCA大会を行いました —

6月26日(土)14:00~16:00に仙台YMCA立町会館4Fホールにて仙台YMCA大会が実施されました。昨年に引き続きYMCA大会は、新型コロナウイルス感染予防のため、規模の縮小と時間を短縮して行われました。

第1部の開会礼拝では仙台富沢キリスト教会の阿部頌栄牧師から「種を蒔き、芽を育む」と題して奨励をいただき、第2部は会員総会にて、2020年度の事業報告及び各法人の決算報告並びに監査報告、2021年度の全体事業構想及び各法人の収支予算、常議員候補者選任報告、会員表彰及び感謝の承認が行われました。会員表彰では維持会員継続30年表彰の井上修三さんに表彰と記念品が贈られました。また、今回はじめて名誉会員として第一号に阿部靖さん、第二号に金原譲さんが推挙され、名誉会員授与式に金原譲さんの奥様の道子さんが列席されました。また、東日本大震災から10年がまとめられた動画の上映もされました。

限られた時間での開催となりましたが、コロナ禍でも多くの方々に支えられてYMCA運動が進められた感謝とまた1年の目標を共有した大会となりました。

報告：本部事務局 小幡忠弘



## 維持会費

(6月3日~7月13日)

皆様のお支えに、心より感謝申し上げます

◆一般会員 A会員/10,000円、B会員/20,000円、C会員/30,000円

・維持会員 A会員 加納実さん 神原雅子さん

◆サポート会員

青木満里恵さん	小笠原均さん	石川光晴さん	林昭宏さん
石田信正さん	遠藤元気さん	木村孝禅さん	日野峻さん
大林健太郎さん	木村純さん	櫻井美智江さん	平井順子さん
阿部かよ子さん	千葉徳正さん	関川祐一郎さん	山田和佳子さん

一般会員・サポート会員を  
随時募集中ですぜひ会員として、  
仙台YMCAの活動をお支えくださいお問い合わせ：本部事務局  
TEL:022-222-7634  
FAX:022-222-2952